

## V 病虫害防除対策事業

### 1. 市町村病虫害防除協議会の活動状況

各市町村は農業改良普及所単位に組織されている地域農業振興協議会をこの代替組織とし、いずれも幹事会及び作物別専門部会を有して活発に活動した。防除対策は生産対策全般の中にとり込まれ、必要に応じて協議推進された。これとは別に、大村市、南串山町、西有家町、布津町は、独自の病虫害防除協議会を有し、タバコ黄斑えそ病、スクミリンゴガイ等地域独自の防除対策が推進された。

### 2. 地域における防除対策推進状況

主に地域農業振興協議会で決定された防除対策は、農協支所、集落、あるいは防除組合等の地域単位に生産対策全般の中で推進された。地域で特に必要のあった水稲スクミリンゴガイ、ハクサイ根こぶ病、タバコ黄斑えそ病、水稲本田初期ウンカ類一斉防除等は、それぞれ単一病虫害防除を目的とした対策協議会が組織され推進された。

### 3. 地域別防除対策推進会議等

- (1) 県病虫害防除基準・新防除技術ブロック別説明会：12月、6会場（諫早、佐世保、島原、福江、郷ノ浦、蔽原）
- (2) 地域防除計画（暦）作成指導：各地域農業振興協議会作物別、12月～3月、多数会場
- (3) 後期主要病虫害防除対策ブロック別協議会：7～8月、4会場（諫早、佐世保、郷ノ浦、福江）
- (4) 地域農業振興協議会幹事会・専門部会等：年間多数